

三河新報

発行所 三河新報社  
西尾市花ノ木町2-15  
TEL(56)30036  
FAX(57)00033  
〒445-0852  
E-j-shinpo@karch.ne.jp  
日刊(月・第3日曜・祝翌日付は除く)

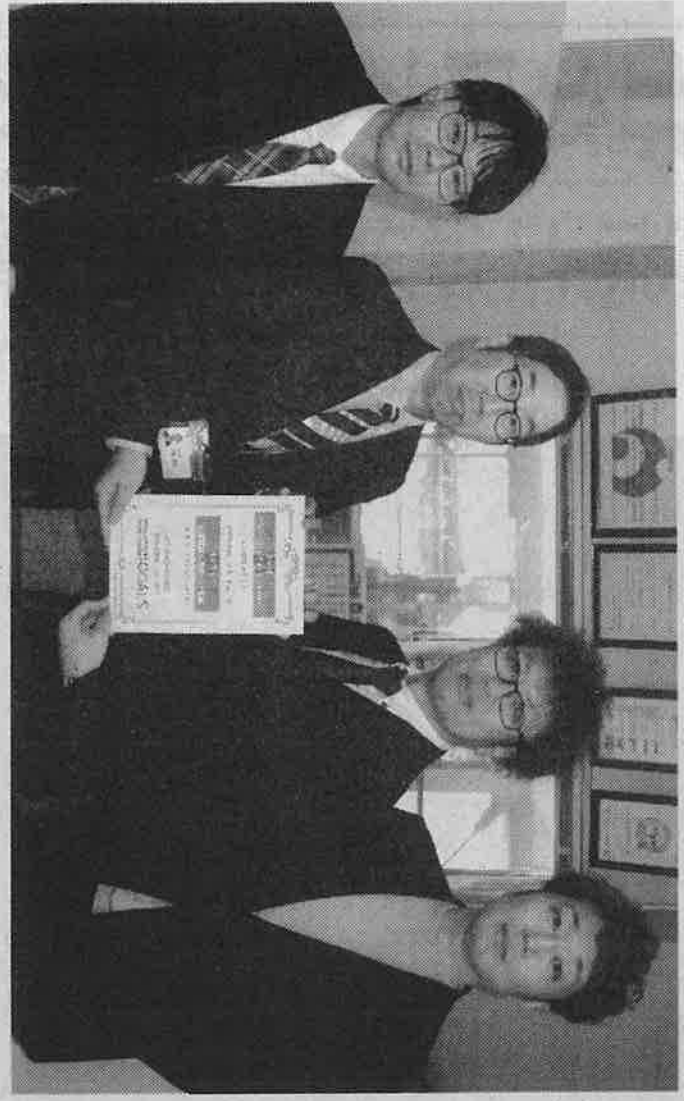
OTICS (株) オナイツ  
人と夢をつくる創造技術企業

本社・西尾市中畑町浜田下10

3月11日(火)先勝  
日の出=6:07  
日の入=17:57  
満潮=5:04 16:26  
干潮=10:51 22:54  
(三河湾標準)

“何の日”  
☆コラム  
1751年、英国の新聞  
に世界で初めてコラ  
ム連載が始まった

# 県内初 大垣共立銀行から



小栗宣高支店長(中  
央左)から認定証  
を受け取る大石康  
人社長(同右)ら

西尾市法光寺町の総合建設業「丸洋建設」(大石康人社長)は、岐阜県大垣市の大垣共立銀行(OKB、林敬治頭取)から、「サステナビリテイ・リンク・ローン(SLL)」として、5千万円の融資を受けた。第三者機関による厳しい審査を経たもので、県内では別の1社と共に初めてとなる。同社がSDGsに関連する目標を設定し、融資資金を活用しながら温室効果ガス排出量の削減を図っていく。

丸洋建設 法光寺町

温室効果ガス37.8%減

融資にSDGs

「サステナビリテイ・リンク・ローン(SLL)」として、5千万円の融資を受けた。第三者機関による厳しい審査を経たもので、県内では別の1社と共に初めてとなる。同社がSDGsに関連する目標を設定し、融資資金を活用しながら温室効果ガス排出量の削減を図っていく。

「サステナビリテイ・リンク・ローン(SLL)」として、5千万円の融資を受けた。第三者機関による厳しい審査を経たもので、県内では別の1社と共に初めてとなる。同社がSDGsに関連する目標を設定し、融資資金を活用しながら温室効果ガス排出量の削減を図っていく。

「サステナビリテイ・リンク・ローン(SLL)」として、5千万円の融資を受けた。第三者機関による厳しい審査を経たもので、県内では別の1社と共に初めてとなる。同社がSDGsに関連する目標を設定し、融資資金を活用しながら温室効果ガス排出量の削減を図っていく。

## 「先進的な取り組み評価」 大石「目標設定は社会的責任」

丸洋建設は1955年創業の総合建設業で、2022年からは「サステナビリテイ・リンク・ローン(SLL)」として、5千万円の融資を受けた。第三者機関による厳しい審査を経たもので、県内では別の1社と共に初めてとなる。同社がSDGsに関連する目標を設定し、融資資金を活用しながら温室効果ガス排出量の削減を図っていく。

丸洋建設は1955年創業の総合建設業で、2022年からは「サステナビリテイ・リンク・ローン(SLL)」として、5千万円の融資を受けた。第三者機関による厳しい審査を経たもので、県内では別の1社と共に初めてとなる。同社がSDGsに関連する目標を設定し、融資資金を活用しながら温室効果ガス排出量の削減を図っていく。

丸洋建設は1955年創業の総合建設業で、2022年からは「サステナビリテイ・リンク・ローン(SLL)」として、5千万円の融資を受けた。第三者機関による厳しい審査を経たもので、県内では別の1社と共に初めてとなる。同社がSDGsに関連する目標を設定し、融資資金を活用しながら温室効果ガス排出量の削減を図っていく。

丸洋建設は1955年創業の総合建設業で、2022年からは「サステナビリテイ・リンク・ローン(SLL)」として、5千万円の融資を受けた。第三者機関による厳しい審査を経たもので、県内では別の1社と共に初めてとなる。同社がSDGsに関連する目標を設定し、融資資金を活用しながら温室効果ガス排出量の削減を図っていく。

丸洋建設は1955年創業の総合建設業で、2022年からは「サステナビリテイ・リンク・ローン(SLL)」として、5千万円の融資を受けた。第三者機関による厳しい審査を経たもので、県内では別の1社と共に初めてとなる。同社がSDGsに関連する目標を設定し、融資資金を活用しながら温室効果ガス排出量の削減を図っていく。

丸洋建設は1955年創業の総合建設業で、2022年からは「サステナビリテイ・リンク・ローン(SLL)」として、5千万円の融資を受けた。第三者機関による厳しい審査を経たもので、県内では別の1社と共に初めてとなる。同社がSDGsに関連する目標を設定し、融資資金を活用しながら温室効果ガス排出量の削減を図っていく。

丸洋建設は1955年創業の総合建設業で、2022年からは「サステナビリテイ・リンク・ローン(SLL)」として、5千万円の融資を受けた。第三者機関による厳しい審査を経たもので、県内では別の1社と共に初めてとなる。同社がSDGsに関連する目標を設定し、融資資金を活用しながら温室効果ガス排出量の削減を図っていく。

丸洋建設は1955年創業の総合建設業で、2022年からは「サステナビリテイ・リンク・ローン(SLL)」として、5千万円の融資を受けた。第三者機関による厳しい審査を経たもので、県内では別の1社と共に初めてとなる。同社がSDGsに関連する目標を設定し、融資資金を活用しながら温室効果ガス排出量の削減を図っていく。

丸洋建設は1955年創業の総合建設業で、2022年からは「サステナビリテイ・リンク・ローン(SLL)」として、5千万円の融資を受けた。第三者機関による厳しい審査を経たもので、県内では別の1社と共に初めてとなる。同社がSDGsに関連する目標を設定し、融資資金を活用しながら温室効果ガス排出量の削減を図っていく。